23 一般路線バス　補助金申請システム開発事業　｜　西鉄情報システム株式会社

プロジェクト概要	一般路線バスの補助金（地域間幹線系統補助金）申請作業は、年間を通じ、情報収集、集計作業などを行っており担当者の作業負担となっている。全国のバス事業者においても同様の作業を行い補助金申請書類を作成しているため、共通部分である申請書作成システムを構築しバス事業者の作業負担の軽減を図る。
課題	● 補助金申請資料の作成にあたり、情報収集、集計作業などが作業が膨大、煩雑となる。
取組内容	● 補助金申請資料（運行計画、事業報告書、ヒヤリング資料）作成機能、諸元データ収集・集計機能の構築。補助金申請資料作成機能は共通機能とし、諸元データ収集・集計機能を導入各社でカスタマイズできる仕様とすることで、システム共通化、標準化を図る。
事業要件	● 標準業務モデルの導入によるサービス品質向上（標準化）
技術要件	● バス業務標準仕様書
効果	● 補助金申請資料作成機能を標準化し、全国のバス事業者が利用することで、システムの標準化、導入コスト削減が図れる。

事業実施自治体・エリア	福岡県 ※今後拡大する方針
交通事業者	バス：西日本鉄道、西鉄バス北九州、西鉄バス久留米、西鉄バス佐賀、 西鉄バス大牟田、西鉄バス筑豊
アプリ・システム等	■ アプリ・システム：スクラッチ ■ データの取得方法：会計データ、ダイヤデータ、輸送実績データ等 ■ データの活用方法：補助金申請資料作成

座組

全体総括・システム構築

西鉄情報システム㈱

データ提供
実証試験・運用

西鉄バスグループ他

他バス事業者への展開や調整は、西鉄情報システム㈱および西日本鉄道㈱が共同で実施

スケジュール

4月～	7月	基本設計・詳細設計
6月～	9月	単体製造
8月～	12月	結合試験・総合試験
12月～	2月	受入試験
2月		完成

Copyright © 2026 by MLIT. All rights reserved.